

蕨 広報WARABI 11

2009/平成21年
わらび・697

- 平成21年11月1日発行 / 発行所・蕨市役所
- <http://www.city.warabi.saitama.jp/>
- 蕨市の面積 5.10km²
- 10月1日現在人口：71,991人 前月比 +111人
男 36,839人 女 35,152人
世帯数：35,625
人口密度：14,115人/km²



歩みつづけて50年 蕨に笑顔 輝く未来



※撮影のため特別に許可を得て展示品に触れています

蕨市市制施行 50周年記念特別展

昭和へ Time Travel
あのころの蕨

会期：11月1日～12月27日
休館日：月曜日 11月24日 12月23日



歴史民俗資料館特別展の目玉 50年の時を越えミゼット納車

「歴民にミゼット納車」の一報を聞き、当時青春時代を過ごしてきた皆さんが見学。ステージへ運ぶお手伝いをした後、その愛らしいボディに「よくこれに乗ったもんだよ」と、当時は振り返っていました。このミゼット、他市の電気店で今も活躍中。一見の価値がありますよ。

目次

- 特集：50周年に語る……………2
- いきいきシルバーライフ…8
- このまちに暮らして……………9
- 親と子のニュースの小窓…10
- わが家のアイドル……………11
- 子どもクラブ……………11
- 輝いていま ひと……………12
- わらびの野鳥・虫・草………12

特集：50周年に語る

歩みつづけて50年 蕨に笑顔輝く未来



今年で市制施行50周年を迎えた蕨市。そこで、今の特集「50周年に語る」では「歩みつづけて50年 蕨に笑顔輝く未来」をテーマに、3世代の市民と市長が語り合った「まちへの思い」などを2～5分でご紹介します。



潮地ルミさん・84歳



庄 幸騎さん・19歳

50年の節目に立つ3世代に聞く

小さなまち蕨が好き

市長 私は、蕨で生まれた蕨っ子で、先月46歳を迎えたところなんです。この「歩みつづけて50年 蕨に笑顔輝く未来」は、50周年を記念して全国から公募したキャッチフレーズですが、潮地さんは、市制施行50周年という、どんな思いがありますか。
潮地 そうですね。まちづくりが急速に進んだ50年といったイメージがありますね。私は戦後の昭和24年に蕨へ越してきま

したが、当時は田んぼや湿地ばかりが広がる土地でした。でも、蕨は小さなまちだから、まとまりもあり、まちの人たちのまちづくりへの思いや温かさがあって、蕨が好きになりました。
新妻 分かります。私は蕨に越して来てまだ数年ですが、市内のことは身のこたのよう感じられ、市の端から端まで、いろいろな行事や他の学校のことにも関心が持てます。小さなまち蕨には一体感があり、とてもよ

いまちだと思えます。庄 僕は蕨に生まれ、蕨で育ったので、小さいといたことについて、特に考えたことがなかったのですが、蕨はほんとうに、交通の便もよいし、いろんな施設はそろっているし、住みやすいまちだと思っています。

まちの魅力を再発見

新妻 ところで、今年市制施行50周年を迎え、私の住んでいる錦町では、コミュニティ委員会が中心に行っている田んぼの学校に参加しています。
市長 田んぼのない蕨で、子どもたちに田植えなどを体験させてあげようという取り組みでしたね。
新妻 はい。田んぼ作りにも始まり、田植えや稲刈りなども経験して、みんなでお米を味わおうというものですが、なにしろ、



新妻朋子さん・39歳



三和町の町並みを説明する潮地さん

なにもないところから始めたので、子どもも大人も、とても勉強になっていきます。それから、一生懸命子どもたちに体験させてあげようがんばる地域の皆さんの姿にも感動しています。
市長 50周年を記念して、子どもたちのために田んぼを復活させた地域の皆さんの力はすごいですね。子どもたちも幸せです。
潮地 私は「三和町を語り継ぐ会」を発足させたところなんです。昭和18年から41年まで、現在の南町2、3丁目辺りは三和町と呼ばれていました。軍需工場などで働く人たちのために住宅団地が作られた三和町は、道路や広場、家屋などが、規則正しく



蕨市長 頼高英雄

配置され、今でも、その特徴ある姿をとどめています。その町並みが学術的にも貴重な存在であるといわれ、私たちは三和町の歴史を次世代へ語り継いでいこうと、会を立ち上げました。
市長 語り継ぐ会を発足されるまでも、皆さんの努力でいろいろ調べてこられたんですね。
潮地 そうですね。まちを思う地域の皆さんや、昔、教師を務めていたころの教え子も力を貸してくれて、助かっています。
市長 潮地さんが築いてこられた人と人のすばらしいつながりを感じます。確か庄さんは、今年の夏に開かれた国際青少年キャンプで、蕨の青少年たちをまとめるリーダーとして参加されましたよね。

庄 はい。今年姉妹都市アメリカ・エルドラド郡と、友好都市ドイツ・リンデン市との3か国同時交流でしたので、いろいろ勉強になりました。
潮地 私も外国のかたを受け入れたことがありますが、違う文化を肌で感じることは、貴重な経験になりますね。
庄 ほんとうに、そう思いました。それで、今回学んだ多くの経験を、今度はまちづくりにも少しでも生かせればと考えて、蕨インターナショナル・カルチャー・アソシエーション(WICA)を立ち上げました。
潮地 すばらしいわ。ボランティア活動ですね。
庄 はい。早速、10月末から11月中旬にかけて50周年を祝い、蕨を訪れるエルドラド郡とリンデン市の皆さんとの国際交流事業でお手伝いさせていただきます。

市長 国際青少年キャンプは、未来を担う青少年の皆さんの健全育成が大きな目的の1つですから、まちづくりへの思いを強くしてくれた皆さんの活動は、たいへんうれしく思います。

昭和44年 1月 学校給食センター操業開始
昭和45年 11月 市制施行10周年記念式典・蕨市民憲章を制定
昭和46年 9月 戸田・蕨保健所開設
昭和47年 5月 富士見公園開設
昭和48年 9月 松原会館(老人福祉センター)竣工
昭和49年 8月 蕨駅西口駅前広場完成
昭和50年 11月 市制施行15周年記念「市民会館」落成
昭和51年 3月 アメリカ・エルドラド郡と姉妹都市締結
昭和52年 6月 田中啓一氏第5代市長就任
昭和53年 6月 消防署塚越分署改築
昭和54年 7月 新庁舎落成
昭和55年 7月 塚越陸橋開通
昭和56年 3月 蕨都市計画駅前西口土地画整理事業完了
昭和57年 4月 環境衛生課新庁舎落成
昭和58年 10月 老人専用アパート「松原荘」落成
昭和59年 5月 戸田蕨福祉会精神薄弱児通園施設「あすなろ学園」開園
昭和60年 9月 初めての市民参加による総合防災演習
昭和61年 1月 成年式発祥の地記念像「成年の像」落成
昭和62年 6月 南町1丁目図書館移転・新築開館
昭和63年 7月 わらび音頭制定レコード販売
昭和64年 10月 蕨戸田医師会による休日当番医制開始
昭和65年 7月 富士見公園内野球場にナイター設備



蕨市が歩んできた50年

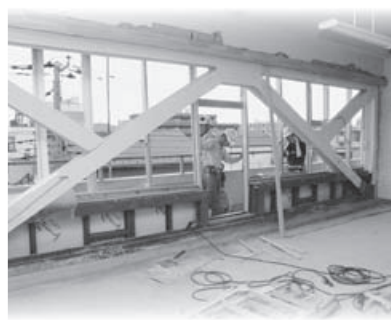
- 昭和34年 4月 市制施行蕨市誕生 人口4万496人
- 昭和38年 4月 高橋庄次郎氏初代市長就任
- 昭和39年 6月 消防署開署
- 昭和40年 6月 蕨戸田塵芥し尿処理組合設立
- 昭和41年 6月 岡田徳輔氏第2代市長就任
- 昭和42年 4月 市役所庁舎落成
- 昭和43年 3月 県下に先駆けてスポーッ少年団結成
- 昭和44年 3月 広田達雄氏第3代市長就任
- 昭和45年 5月 塚越土地画整理事業完了
- 昭和46年 6月 蕨戸田衛生センター操業開始
- 昭和47年 8月 消防署新庁舎落成
- 昭和48年 9月 元水道庁舎跡に図書館開館
- 昭和49年 6月 台風4号で9800戸浸水、災害救助法の適用を受ける
- 昭和50年 7月 市営プール開設
- 昭和51年 7月 全国に先駆けて市民葬条例制定
- 昭和52年 10月 新住居表示実施
- 昭和53年 6月 金子吉衛氏第4代市長就任
- 昭和54年 7月 市民と市長の面会日始まる
- 昭和55年 10月 蕨駅新築落成
- 昭和56年 10月 第22回埼玉国体開催東中学校体育館が相撲会場に
- 昭和57年 5月 町内会長連絡協議会結成
- 昭和58年 5月 蕨川口陸橋完成



子どもたちの想像力高まるプレーパーク
新妻 私は、市民と行政の協働で行う錦町7号公園づくりの住民ワークショップに参加したり、外遊びを考える会の代表も務めたりしています。最近、外で遊ぶ子どもたちが減ってきていますが、健やかな子どもの成長には、自由に遊び、いろいろな発見をもらうこと

温かな地域づくり
新妻 私は、市民と行政の協働で行う錦町7号公園づくりの住民ワークショップに参加したり、外遊びを考える会の代表も務めたりしています。最近、外で遊ぶ子どもたちが減ってきていますが、健やかな子どもの成長には、自由に遊び、いろいろな発見をもらうこと

地球に優しいまち
市長 今、子ども医療費の無料化拡大など、子育て支援の充実を図っていますが、同時に、子どもを温かく見守る地域の目、地域のつながりがたいせつですね。錦町7号公園づくりへの参加にも、そんな思いがあるのでしょうか？
新妻 そうですね。市子どもが、わいわい騒いでいても、温かく



9月 蕨駅西口駅前連絡所が落成
昭58年 総合福祉・児童センターオープン
昭59年 休日急患診療所開設
昭60年 市役所正面広場に市民憲章碑設置
昭61年 南町桜並木遊歩道完成
昭62年 学校給食センター移転
昭63年 第1回中仙道蕨宿場まつり開催
昭64年 老人福祉センター「けやき荘」落成
昭65年 蕨市民公園の一部開園
昭66年 平和都市宣言を制定
昭67年 信濃わらび山荘落成
昭68年 要害通りせせらぎ遊歩道開通
昭69年 まちづくり条例制定
昭70年 平和の母子像設置
平成元年 要害通り遊歩道が埼玉景観賞を受賞
平成2年 市制施行30周年記念「マスコットキャラクター」に「ワラビ」市の花にニチニチソウを制定
平成3年 保健センター開館
平成4年 歴史民俗資料館開館
平成5年 男女平等推進市民会議が発足
平成6年 市民公園全面オープン
平成7年 蕨自治会館落成
平成8年 総合社会福祉センター落成
平成9年 群馬県片品村と「ふれあい交流協定」災害時における相互応援協定」締結
平成10年 蕨市男女共同参画パートナーシップ条例施行
平成11年 蕨ふれあいステーション「たまたま箱」オープン
平成12年 歴史民俗資料館分館開設
平成13年 蕨駅前口にエスカレーター設置
平成14年 市ホームページを開設
平成15年 ドイツ・リンデン市と友好都市締結
平成16年 蕨市男女共同参画パートナーシップ条例施行
平成17年 蕨ふれあいステーション「たまたま箱」オープン
平成18年 歴史民俗資料館分館開設
平成19年 蕨駅前口にエスカレーター設置
平成20年 市ホームページを開設
平成21年 ドイツ・リンデン市と友好都市締結
平成22年 蕨市男女共同参画パートナーシップ条例施行
平成23年 蕨ふれあいステーション「たまたま箱」オープン
平成24年 歴史民俗資料館分館開設
平成25年 蕨駅前口にエスカレーター設置
平成26年 市ホームページを開設

温かな地域づくり
新妻 私は、市民と行政の協働で行う錦町7号公園づくりの住民ワークショップに参加したり、外遊びを考える会の代表も務めたりしています。最近、外で遊ぶ子どもたちが減ってきていますが、健やかな子どもの成長には、自由に遊び、いろいろな発見をもらうこと

地球に優しいまち
市長 今、子ども医療費の無料化拡大など、子育て支援の充実を図っていますが、同時に、子どもを温かく見守る地域の目、地域のつながりがたいせつですね。錦町7号公園づくりへの参加にも、そんな思いがあるのでしょうか？
新妻 そうですね。市子どもが、わいわい騒いでいても、温かく

商店街を更に活性化
新妻 私は、駅前口の駅前から中山道にかけて、商店街の活性化を図って、もともともって元気でにぎわいのあるまちづくりを

まちの歴史残しつつ
潮地 先ほどお話しした三和町を語り継ぐ会では、今後、三和町の思い出を記録した「三和町だより」や、まちの歩みを伝える絵本、ガイドブックやコーラスなども作り、多くのかたに歴史を語り継いでいこうと考えています。ぜひ、こうした全国に誇れる町並みを残しながら、



9月 蕨駅西口駅前連絡所が落成
昭58年 総合福祉・児童センターオープン
昭59年 休日急患診療所開設
昭60年 市役所正面広場に市民憲章碑設置
昭61年 南町桜並木遊歩道完成
昭62年 学校給食センター移転
昭63年 第1回中仙道蕨宿場まつり開催
昭64年 老人福祉センター「けやき荘」落成
昭65年 蕨市民公園の一部開園
昭66年 平和都市宣言を制定
昭67年 信濃わらび山荘落成
昭68年 要害通り遊歩道が埼玉景観賞を受賞
昭69年 まちづくり条例制定
昭70年 平和の母子像設置
平成元年 要害通り遊歩道が埼玉景観賞を受賞
平成2年 市制施行30周年記念「マスコットキャラクター」に「ワラビ」市の花にニチニチソウを制定
平成3年 保健センター開館
平成4年 歴史民俗資料館開館
平成5年 男女平等推進市民会議が発足
平成6年 市民公園全面オープン
平成7年 蕨自治会館落成
平成8年 総合社会福祉センター落成
平成9年 群馬県片品村と「ふれあい交流協定」災害時における相互応援協定」締結
平成10年 蕨市男女共同参画パートナーシップ条例施行
平成11年 蕨ふれあいステーション「たまたま箱」オープン
平成12年 歴史民俗資料館分館開設
平成13年 蕨駅前口にエスカレーター設置
平成14年 市ホームページを開設
平成15年 ドイツ・リンデン市と友好都市締結
平成16年 蕨市男女共同参画パートナーシップ条例施行
平成17年 蕨ふれあいステーション「たまたま箱」オープン
平成18年 歴史民俗資料館分館開設
平成19年 蕨駅前口にエスカレーター設置
平成20年 市ホームページを開設
平成21年 ドイツ・リンデン市と友好都市締結
平成22年 蕨市男女共同参画パートナーシップ条例施行
平成23年 蕨ふれあいステーション「たまたま箱」オープン
平成24年 歴史民俗資料館分館開設
平成25年 蕨駅前口にエスカレーター設置
平成26年 市ホームページを開設



これからのもちとまちのPRを

庄 それから僕は、50周年を契機に、なにか一つでもよいので、蕨市が誇れるものをもっと全国に向けて、PRしたほうがよいと思います。例えば、今や全国で行われている成人式は蕨が発祥の地です。PRしていきたいですね。市長 そうですね。蕨は成年式のほか、日本一小さな市で、市民の活動が活発であるなど、すばらしい面が多いので、これらをおおいにPRしていこうと思っています。庄 例えば、以前、某テレビ番組で人気タレン

トさんが蕨の親善大使になつていたように、知名度の高い人に協力していただくとか。市長 それは確かに心強いですね。実は今、蕨市出身のTHEE・ALFEEの高見沢俊彦さんに、キャラクターをデザインしてもらっているんですよ。庄 楽しみですね。いろいろPRして、いずれは「蕨」という字が書けない人や読めない人がいなくなってくれたらいいなあと思います。市長 先月開かれた「今夜も大入り極楽亭」の公開収録の際にも、歌手の森口博子さんや落語家の柳家喬太郎さん、林家木

地球に優しいまち
市長 今、子ども医療費の無料化拡大など、子育て支援の充実を図っていますが、同時に、子どもを温かく見守る地域の目、地域のつながりがたいせつですね。錦町7号公園づくりへの参加にも、そんな思いがあるのでしょうか？
新妻 そうですね。市子どもが、わいわい騒いでいても、温かく

商店街を更に活性化
新妻 私は、駅前口の駅前から中山道にかけて、商店街の活性化を図って、もともともって元気でにぎわいのあるまちづくりを



9月 蕨駅西口駅前連絡所が落成
昭58年 総合福祉・児童センターオープン
昭59年 休日急患診療所開設
昭60年 市役所正面広場に市民憲章碑設置
昭61年 南町桜並木遊歩道完成
昭62年 学校給食センター移転
昭63年 第1回中仙道蕨宿場まつり開催
昭64年 老人福祉センター「けやき荘」落成
昭65年 蕨市民公園の一部開園
昭66年 平和都市宣言を制定
昭67年 信濃わらび山荘落成
昭68年 要害通り遊歩道が埼玉景観賞を受賞
昭69年 まちづくり条例制定
昭70年 平和の母子像設置
平成元年 要害通り遊歩道が埼玉景観賞を受賞
平成2年 市制施行30周年記念「マスコットキャラクター」に「ワラビ」市の花にニチニチソウを制定
平成3年 保健センター開館
平成4年 歴史民俗資料館開館
平成5年 男女平等推進市民会議が発足
平成6年 市民公園全面オープン
平成7年 蕨自治会館落成
平成8年 総合社会福祉センター落成
平成9年 群馬県片品村と「ふれあい交流協定」災害時における相互応援協定」締結
平成10年 蕨市男女共同参画パートナーシップ条例施行
平成11年 蕨ふれあいステーション「たまたま箱」オープン
平成12年 歴史民俗資料館分館開設
平成13年 蕨駅前口にエスカレーター設置
平成14年 市ホームページを開設
平成15年 ドイツ・リンデン市と友好都市締結
平成16年 蕨市男女共同参画パートナーシップ条例施行
平成17年 蕨ふれあいステーション「たまたま箱」オープン
平成18年 歴史民俗資料館分館開設
平成19年 蕨駅前口にエスカレーター設置
平成20年 市ホームページを開設
平成21年 ドイツ・リンデン市と友好都市締結
平成22年 蕨市男女共同参画パートナーシップ条例施行
平成23年 蕨ふれあいステーション「たまたま箱」オープン
平成24年 歴史民俗資料館分館開設
平成25年 蕨駅前口にエスカレーター設置
平成26年 市ホームページを開設



**テレビやラジオで
蕨市が紹介されます**

①出張！なんでも鑑定団 in 蕨 / 9月に市民会館で行われた公開収録で、皆さんからお寄せいただいた143点のお宝の内、6点が鑑定を受けました。お見逃しなく。
放送予定 17日(火)午後8時54分 テレビ東京
②今夜も大入り！埼玉蕨極楽亭 / 司会の森口博子さんと三橋大樹アナウンサーや、落語家の柳家喬太郎さんと林家木久蔵さんが出演。蕨を紹介する話題がいっぱいです。お楽しみに。放送 14日(土)午後7時半 NHKラジオ第一

**50周年を祝って行う
市民団体の催し(11月)**

●第33回塚越剣大会 / 3日(火・祝)午前8時半 東小体育館 主催 塚越剣友会 ●第一中学校1年遅れの「卒業50周年記念」同期会 / 対象 昭和33年3月の卒業生 6日(金)午後3時 市民会館 詳細 11期卒業同期会・星野(☎444・4836) ●柔道愛好者のつどい / 7日(土) 市民体育館 主催 蕨市柔道連盟 ●第8回ドッジボール大会 / 22日(日) 市民体育館 主催 蕨市子ども会育成連合会 ●蕨合気道会25周年記念演武大会 /

22日(日) 市民体育館 主催 蕨合気道会 ●蕨市レクリエーション大会 / 23日(月・祝) 市民体育館 主催 蕨市レクリエーション協会 ●第21回蕨市ゲートボール連盟杯大会 / 25日(水) 蕨市民公園ゲートボール場 主催 蕨市レクリエーション協会 ●秋季ダブルス大会 / 女子 22日(日) 男子 29日(日) 富士見テニスコートほか 主催 蕨市テニス協会 ●交流親善グラウンドゴルフ大会 / 下旬 あけぼの公園 主催 西町グラウンドゴルフクラブ ●芸能大会 / 29日(日) 市民会館 主催 蕨市高齢者クラブ連合会

**小学生の作文
「未来の蕨」特別賞**

「えがおいっぱい日本」 小三 原尻伊織

私が理想に思っている未来の蕨市は「みんながえがお」の蕨です。蕨市のみんな一人一人がえがおで、しんせつにして、とても心が温かくなれば不審者だっていなくなりそうです。みんながえがおだったらゴミも道に捨てないと



原尻伊織さん 8歳 中央2丁目

思います。それに困っている人がいたら、みんながえがおでやさしいから大丈夫と思うでしょう。それに、不審者もいなくなるので、外で遊ぶことができます。みんながえがおということは、もしいじわるをしてしまっても、すぐにあやまって、なかよくできると思います。日本一小さい市で、人口もつども日本一なら「えがおいっぱい日本」にもなれるといいなと思います。

私は、そんな蕨市に住みたいですね。もし、蕨市のみんながさんせいしてくれて、今からえがおにしよう。蕨市は、小さな市なので、私の小さな声も届くのではないかと思うたのです。まず、私がおっぱいになって、まわりの人の顔も心も、ニコニコにしていきたいと思います。小さな、小さな一歩だけど未来の蕨市いっぱい広がったら、それが、「えがおいっぱい日本」なんだと、私は思うのです。 ※この作文は蕨市市制施行50周年記念式典で発表

お便りお待ちしております

蕨市役所
秘書広報課広報広聴係
〒335-8501 蕨市中央5-14-15
TEL 433-7703 FAX 445-0586
E-mail hisho@city.warabi.saitama.jp

「広報蕨」へのご意見・ご感想のほか、身近な楽しい話題や催しなど、どんな話題でもけっこうです。お便りお待ちしております。

まだまだ続く 50周年記念事業

今年度も後半に入りましたが、50周年記念事業はまだまだいっぱいです。まちぐるみで最後まで、盛り上げていきましょう。



展示場に再現された茶の間が心を和ませてくれます

**昭和へTimeTra
vee! あこのころの蕨**

12月27日まで 午前9時～午後4時半 休館日 11月曜日と24日 歴史民俗資料館 懐かしい茶の間を再現するほか、人気のあった車やおもちゃ、当時の写真などから、昭和30年代の蕨を振り返ります。問い合わせ 同館 (☎432・2477)



蕨ふれあい将棋まつり

28日(土)と29日(日) 市民体育館、①将棋大会 / 午前9時半受付 Aクラス(三段以上) Bクラス(二段～2級) Cクラス(3級以下) 小学生Aクラス(有段・上級者) 小学生Bクラス(3級以下) 定員 各クラス32人(先着順) 昼食を持参 申し込み 2日～20日に日本女子プロ将棋協会(☎03・3915・0931) ②指導対局50面指し / 午後1時 当日受付 ③席上対決 / 午後3時 石橋幸緒女流王位VS中井広恵天河 解説 植山悦行七段・野月浩貴七段 聞き手 船戸陽子女流二段 ※子ども・初心者向けの「どうぶつしょうぎ体験」「懸賞詰将棋」「自

由対局スペース」などもあります。ご来場の際は、スリッパなどの室内履きをお持ちください。

全国成年の主張募集

これからの人生についての決意や誓いを「全国成年の主張」として募集します。テーマ 未来・大人・絆のいずれか1つ 対象 平成元年4月2日～4年4月1日生まれの成人 応募条件 未発表の作品で1人1点まで採用作品の著作権は、蕨市に帰属 応募作品は返却いたしません 最優秀作品 1点(賞金5万円) 優秀作品 5点(賞金3万円) 入選作品 5点(賞金5000円) このほかトロフィーを贈呈 選考結果 文書で通知するとともに12月下旬に市

ホームページ内で発表させていただきます。最優秀作品は来年1月11日に開催される第64回蕨市成年式の式典で発表 応募方法 選んだテーマ・作品名・住所・氏名・年齢・電話番号を書き、4000字詰め原稿用紙3枚程度にまとめた物を直接持参か郵送、Eメール(郵送、Eメールでの応募の場合は、件名に「全国成年の主張応募」と記載)のいずれかで、30日(当日消印有効)までに生涯学習課(〒335-8501 中央5-14-15 Eメール hishaku@city.warabi.saitama.jp ☎433-7729) ※応募者の住所、年齢、電話番号などの個人情報につきましても、作品選考以外の目的にはいっさい使用しません。

食の恵みに感謝！秋の大収穫祭「てんこ舞い」

29日(日) 午前10時～午後2時 西小学校校庭 健康づくりコーナーや農産物直売模擬店、大抽選会などイベントが盛りだくさん。どなたでも参加可。問い合わせ 西公民館(☎442・4054) ※錦町緑の募金や「てんこ舞い」のスポンサー、スタッフも募集しています。

女性議会開催

16日(月) 午前9時40分～午後3時を予定(議事日程が終了するまで) 女性の声を市政に生かし、男女共同参画のまちづくりを推進するために開催。傍聴希望者は事前に市民活動推進室(☎433・7745)にお申し込みを。



シャハ オルンクマールさん インド 南町2丁目・40歳

このまらして暮らして

保健センターの乳幼児健診にまな娘のサクラちゃんを連れて、いつも家族で訪れるシャハさんは、インド東部コルカタ市の出身です。4年半前、西川口に貿易関係の会社を設立したのを機に、越えてきました。現在は妻リタさんと3歳のサクラ

ちゃんの3人で暮らしています。お子さんの名前の由来を尋ねると、「日本で初めて見た満開の桜に魅了されて」と、シャハさん。もちろん、南町櫻並木遊歩道はお気に入りの場所。見ごろになると、家族で訪れるそうで、今から春が待ち遠しいようです。

ま・ち・の・話・題



この数な～に地球4周

オーストリア製で前部がせり出した愛らしい車体で人気の旧型ぷらっとわらびが、今月末で運行終了となります。平成17年1月から市民の身近な足として活躍し、21年9月15日現在、その走行距離は159,127キロ。なんと地球4周分です。また、昨年度は新型2台と合わせ延べ16万2770人の利用があったぷらっとわらびですが、平均すると旧型は5万4000人を乗せて走ったこととなります。運行終了後はインターネット公表に。今月いっぱいが見納めです。その雄姿をぜひ目に焼き付けてください。



今年2月、33番目の指定文化財となった春日神社木造三十三番神立像を記念して、同立像記念パネル展が9月27日、春日神社で開かれました。主催の春日神社奉賛会の下、式典のほかバイスケ作りの実演などが行われ、訪れた人たちは錦町の伝統と文化をはぐくみました。

伝統文化培うパネル展



地域の人と指導員に支えられながら、4年生以上の児童が共同生活しながら通学する合宿通学が市内5地区で開かれました。中央地区の下蔵公民館では、中央・中央東小の児童14人が10月4日から7日間、炊事や洗濯など生活体験を通して、人間関係や生きる力をはぐくみました。

親元を離れて学ぶもの



地域子育て支援センター「こっこびよ」の運動会が10月9日、市民体育館で開かれました。北町地区の民生・児童委員の皆さんの協力の下、60組の親子は、徒競走や玉入れなどを楽しんだほか、子育て世代どうしの交流を深めると同時に、子どもたちの成長を喜び合いました。

親子で熱戦ミニ運動会



団塊世代の交流の場、東公民館の「ひがし団塊セミナー」。後期講座が10月17日に開講し、かぎ針編みでアクリルたわし作りに挑戦。初心者が多いなか、参加者14人は、同館利用団体「かぎ針編みクラブ」の皆さんに手ほどきを受けながら、すてきなたわしを作りました。

団塊世代が編み物挑戦



食の安全に関心が高まる昨今、生産者の顔が見える野菜は大人気。10月23日と24日に和楽備神社で開かれた園芸祭には連日、売出し前から約100人が整理券を求めて来場。延べ600人が訪れ、市内農家が作る50品目の安くて新鮮な野菜は開始2時間で完売となりました。

地元野菜の販売に行列



- ▼ABCクラブ(4・5歳児対象の英会話) 第2・4木曜日 午後4時半 南公民館 入会金1000円 月1500円(木村・☎431-0255)
- ▼炭中東カンフークラブ 土曜日 午前11時 市民体育館 4歳以上 入会金3000円 月3000円(吉田・☎090-9812-6620)
- ▼わらびハーモニカクラブ 水曜日 午後1時半 西公民館 入会金500円 月2000円(八重田・☎433-7375)
- ▼南町基クラブ 火曜日 午前10時 南公民館(八井上・☎442-0259)
- ▼相談ください
- ▼アルコール依存症の自助活動 月曜日 午後7時 中央公民館(お酒やめた人) A/A浦和 ☎03-5957-3506
- ▼蕨断酒会(酒害相談) 10日 中央公民館 18日 南公民館 26日 旭町公民館 午後6時半(岡田・☎441-3172)

いきいきシルバーライフ

小さな布が織り成す 支え合う心の触れ合い

得意の手芸で家庭から地域を温かい笑顔でつづる、ちりめん細工の会・お手玉の代表、熊本富子さんをご紹介します。



「次は来年の千支の寅かしら」といつも作品を考える熊本さん

信頼と理解し合う心

「くまちゃん、こどうやるの」、「そこは線に合わせたほうがきれいよ」と、にぎやかな声が行き交う春日町会館。声を集めている「くまちゃん」と熊本富子さん(錦町6丁目在住・72歳)は、平均年齢65歳の8人が集まるちりめん細工の会「お手玉」のリーダーです。10畳ほどの場所に月に2回集まり、これまで作ってきたのは、花や干支の動物など、作品はさまざま。

欠けることなく続けているのも自慢の1つ。熊本さんの教え方や愛称で呼ばれる人柄のよさがこの会を支えています。13年前まで、夫と精肉店を切り盛りされるなか、趣味の手芸は続けられ、仕事で使える手さげをプレゼント。「これ便利だよ。ありがとう」と感謝されたことがとてもうれしくて今があると

振り返ります。現在、ご夫婦で3か月に1度は旅行に出かける仲のむつまじさ。その一方、行くさき「きざし」の形、みんなで作れるかしらなど、作品のアイデア収集を欠かさなかったり、吊るしびなを作る時には伊豆の稲取で生地を仕入れてきたりと、常に作品作りが頭を離れません。そんな自分の性格や趣味を理解してくれる夫の優しさが、昔も今も、熊本さんを支えてきています。



「お手玉」の作品は毎年春日町の敬老会にプレゼント

皆に広がる思いやり 楽しんで作れるようにと、事前に1つの作品につき数種類の布を約12カット、人数分の96枚を用意します。長年の作業で少し曲がったままの右の中指は、「痛みはみんなの

顔を見ると忘れちゃうの」と、今できることを精いっぱいやる」がモットーの熊本さんの強さの一面。現在、11月の市制施行50周年記念式典で来日するアメリカのエルドラド郡とドイツのリンデン市の皆さんに日本文化に触れていただきたいと、作品作りに取り組み日々。「くまちゃん、ありがとう」という声が、錦町から海外にまで行き交う日も遠くなきそうです。

- ▼「参加しませんか」 五十周年の時を超えて！記念同窓会(昭和35年3月に第一中学校を卒業された第13期生の同窓会) 平成22年2月20日 午後2時 市民会館 6000円 参加お待ちしています
- ▼井野田・☎441-2829
- ▼社交ダンス無料講習会(シルバーダンスクラブ) 26日・12月3日・10日・17日 午後3時 旭町公民館(本多・☎431-4428)
- ▼「募集しています」 郵便事業(株)熊本支店年末年始アルバイト ①年賀郵便物の区分けなど ②午後2時～6時 時給780円(一般) 750円(高校生) 年賀郵便などの配達 ③午前11時～午後4時 時給920円(一般) 900円(高校生) (同事業(株)熊本支店・☎432-2001) (差し上げます)
- ▼2段ベッド(子ども用) 3年位使用 取りに来てくれる人(福島・☎441-4304)
- ▼仲間になりませんか(人時流(り)とまレコー) クラブ 第1・3土曜日 午前10時 炭駅西口さわらび音楽教室内 月2000円 初心者歓迎(山岸・☎445-8573)
- ▼楊名時(太極拳) 土曜日 午後2時半 炭駅東口駅前ラ・セーヌビル 月4500円(浦島・☎224-5915)

情報ダイヤル

掲載は無料。申し込みは秘書広報課(☎433-7703)へ。



子どもクラブ

自然を実感キウイの収穫
さつき保育園
錦町2丁目にあるさつき保育園の園庭には、リンゴや夏ミカンなどの樹木が植えられ、年間を通して果物の収穫を楽しんでいます。10月22日は、キウイフルーツの収穫にキリン組(4歳児)16人の園児が挑戦しました。砂場の上にびっしりと巻き付いたつるに実った、8センチほどの実に触れると「硬くて毛がとげとげしてると」とにっこり。収穫した150個の一部をジャムにすると「すっぱおいしい」と園児たち。自分たちの手で収穫すること、家庭で口にするものとは違う自然の恵みを感じたようです。

保健師、助産師による
赤ちゃんと子どもの身体計測
・発育や育児についての相談
・お母さんの産後の相談
赤ちゃんと産まれたら出生連絡票(母子健康手帳の最後のページ)に付いているはがきをお送りください。※出生届提出後、地区の訪問指導員が訪問日程の調整などの連絡をします。

とき	対象	内容
11月11日(水)または17日(火)	平成21年7月生まれの第1子の保護者	上と手作 食の方 進め試 め方、
12月8日(火)または15日(火)	平成21年8月生まれの第1子の保護者	乳食の進め方、試食

時間=午前9時45分~11時45分
場所=保健センター
託児=先着10人
持ち物=母子健康手帳、筆記用具、託児を希望される人はバスタオル、ビニール袋(おむつ持ち帰り用)、ほか必要な物

赤ちゃんと産まれたら出生連絡票(母子健康手帳の最後のページ)に付いているはがきをお送りください。※出生届提出後、地区の訪問指導員が訪問日程の調整などの連絡をします。

とき	対象児	受付時間・ところ
4か月児健診	4日(水) 平成21年6月生まれ	午後1時~1時45分 保健センター
1歳6か月児健診	10日(火) 平成20年4月生まれ	午後1時15分~2時 保健センター
3歳児健診	13日(金) 平成18年10月生まれ	午前10時~10時半 保健センター
4歳6か月児健診	17日(火) 平成17年4月生まれ	午後1時15分~2時 保健センター
1歳児健診	4日(水) 平成20年10月生まれ	午後1時~1時45分 保健センター

川をきれいにするために/生活排水は汚染の原因 排水対策にご協力を 対策=台所の排水口に水切り袋設置 油污れは紙などでふいて→

豊かな心をはぐくむ 願いと誓いを込めた わらび子ども宣言

市制施行50周年を記念して7月25日に制定された「わらび子ども宣言」。8月には宣言文のパネルを小学校や公民館などに設置したほか、宣言文を踏まえた新たな取り組みも始まっています。今月は、中央小の五十嵐詩郎校長先生にその活動を伺いました。



お母さん 中央小では伝統的にあいさつ運動が盛んです。宣言文の3番目は既に取組まれていますね。
校長先生 はい。宣言は青少年健全育成の指針でありますので、以前からいろいろな形で取組まれているものもあります。お母さん 9月の運動会では、児童から高齢者ボランティアのかたへ感謝
お母さん 中央小では伝統的にあいさつ運動が盛んです。宣言文の3番目は既に取組まれていますね。
校長先生 はい。宣言は青少年健全育成の指針でありますので、以前からいろいろな形で取組まれているものもあります。お母さん 9月の運動会では、児童から高齢者ボランティアのかたへ感謝
お母さん 中央小では伝統的にあいさつ運動が盛んです。宣言文の3番目は既に取組まれていますね。
校長先生 はい。宣言は青少年健全育成の指針でありますので、以前からいろいろな形で取組まれているものもあります。お母さん 9月の運動会では、児童から高齢者ボランティアのかたへ感謝

わが家のアイドル

お嬢ちゃん (1歳10か月)
お優ちゃん (2か月)
イグデ・ジャヤ・ヨガ・ウイスタマさん
中尾 真紀さんの
長男・長女
中央1丁目

「8月に亜優(左)が生まれるまで、たいせつそうに私のお腹をさすっていた理雄。今は亜優の世話をしているとさみしいらしく、ボールを投げたり、積み木で音を鳴らしたりと注目を浴びようとします。そんな理雄のお気に入り」

校長先生 はい。「わらび子ども宣言」は、大人だけが手がけるのではなく、子どもたちが宣言文を1つ1つ理解し、みずから進んで取り組むことがたいせつです。学校ではそうした子どもたちの意欲を育てていきたいと考えています。ワラビ 毎日1つずつやってみようかな...
お母さん あらっ、それはいいことだわ。



→から洗う てんぶら油はこして再利用 洗剤はせっけんなど分解性の高いものを使うなど 詳細=安全安心推進課生活環境係(☎443-3706)

輝いていまひと

全国障害者スポーツ大会で好成績

はぶ はる お
羽部 治男 さん

70

歳、300gのロケット型をした「ターボジャブ」を投げ、

飛距離を競うジャベリックスロー。全国障害者スポーツ大会で昨年から正式種目となった競技です。

先月10日から12日まで新潟県で開催された同大会で、塚越6丁目の羽部治男さん（41歳）が、この種目で14・83歳を記録し銀メダルに輝きました。羽部さんは漢字の読み書きや計算に不自由がある知的障害者です。大会への参加のきっかけは、5年前、職を探しに通っ

ていたレインボー松原の職員の呼びかけでした。20歳のころに腰痛を患い運動から離れていました

が、元々は野球少年だった羽部さん。「挑戦するなら投てき」と、ソフトボール投げから始めました。

全国大会へ出場するには、春に開催される県の「ふれあいピック」で優秀な成績を取めなくてはなりません。持病の腰痛は週1回、必ず鍼治療を受けなければならぬ状態。羽部さんは、腕力を鍛え、腰に負担の少ない投げ方を研究することで記録を伸ばしていきました。平成19年、ついに羽部さんは全国大会にソフトボール投げで初出場。大舞台で緊張高まるなか、記録は37・3歳で、惜しくも4位。メダルまであとわずか3歳でした。



次の目標はただ一つ「金メダル」

「悔しかった」と、短い言葉に思いを込める羽部さん。この経験が向上心の源です。衰えるどころか新種目ジャベリックスローにも挑戦し更なる高みを見据えます。次の目標はただ1つ。頂を目指し羽部さんは力いっぱい投げます。

わらびの野鳥・虫・草



カワセミ

から取ったから。また、その美しい外見から「溪流の宝石」とも呼ばれている鳥です。

早速、機材を揃え、心躍らせながら市民公園へ。池に着くと、すでにそこには、超望遠レンズを着けてカメラを構える市民

のかたが1人。お話を伺うと、そのかたもここでカワセミを目撃し、この日は、朝6時から撮影しているとのこと。わくわくしながら、撮影の準備をし、いっしょに待たせてもらうことにしました。

待つこと30分。突如、池の松に身を隠したスズメほどの大きさの1羽の小鳥。遠めからでもはっきりと分かる、鮮やかな体色。「カワセミだ」。カメラを構え、待つことしばし。次の瞬間、一直線に水面へダイブ。あまりの速さにカメラで捕らえることができませんでしたが、幸運にも、その後、岩場で一休みする姿を撮ることができました。

カラーで紹介できないのがとても残念なのですが、水色に加え、白や橙など体色のコントラストがみごとで、特に両翼の間からのぞく背中の水色はほんとうに鮮やか。心を奪われてしまいました。カワセミさん、またぜひ、市民公園へ遊びに来てください。

10月22日の午前10時、秘書広報課に一本の電話が。東公民館から掛かってきたその電話は、塚越5丁目の市民公園の池に、カワセミが来ているとの目撃情報でした。情報提供者は、近隣にお住まいの小山八郎さん。カワセミといえは、鮮やかな水色の体色と細長いくちばし。特徴の水鳥。矢のように水中に飛び込み、小魚や虫を捕食します。深緑の宝石・翡翠の漢字をカワセミとも読むのは、この鳥

